

報道関係各位

プレスリリース

2020年12月23日

株式会社サイ

**コロナ禍で減少傾向にある子供の芸術鑑賞の機会創出のため
空間演出家・小池博史による舞台「新・三人姉妹」を全国で無料公演
～文化庁委託事業として東京・長野・石川・愛知・新潟の教育機関や文化施設にて全7公演を実施～**

アジア各国の伝統舞踊や演劇・舞踊・美術を融合させた空間演出により、舞台創作事業を展開する小池博史ブリッジプロジェクト（株式会社サイ、本社：東京都中野区、代表取締役：小池博史、以下「ブリッジプロジェクト」）は、コロナ禍により芸術鑑賞の機会が減少傾向にある子供達の情操教育を支援するため、教育機関と文化芸術施設向けに舞台公演やワークショップを無料で行う芸術鑑賞教室開催企画を展開しています。この度、文化庁による「文化芸術収益力強化事業（委託事業）」において、「次のにない手を育成する子ども向けコンテンツ制作事業」の公募事業に採択され、「新・三人姉妹」を東京都・長野県・石川県・愛知県・新潟県の教育機関や文化施設で無料公演します。



▲第1回目公演の様子（小金井市立前原小学校、2020年12月11日）

情操教育は、子供の感情や情緒といった健全な心の発育や社会性を育むために重要視されています。教育機関では従来から情操教育を目的に芸術鑑賞教室が実施されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大により実施が難しくなり、子供達が芸術に触れられる機会が減少傾向にあると考えられます。

そこでブリッジプロジェクトでは、教育機関向けと文化芸術施設向けにワークショップや舞台公演を無料で行う芸術鑑賞教室開催企画を実施し、子供達が芸術に触れる機会を作っています。子供達が舞台芸術を通して、世の中や自分自身へ何かしらの問いを持つことや、美しい音楽・空間芸術に触れ感動することで子供達の情操教育の一環となることを目指しています。

なお、舞台スタッフ関係者・来場者のマスク着用の徹底、手指のアルコール消毒、室内の換気などの対策を実施し、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し公演します。

【企画・公演概要】

文化庁による「文化芸術収益力強化事業（委託事業）」において、「次のにない手を育成する子ども向けコンテンツ制作事業」の公募事業に採択され、小池博史演出の舞台「新・三人姉妹」を子どもたちに向けて全国6カ所の教育機関や芸術施設で無料公演します。

■スタッフ・出演者

演出・脚本・振付・構成：小池博史

出演：手代木花野、甲斐美奈寿、福島梓

音楽：松本淳一

衣装：田村香織

小道具：松島誠、森聖一郎

照明：上川真由美、富山貴之

※新型コロナウイルス感染拡大予防対策のために公演の入場者を制限し、受付にて消毒用アルコールの設置、マスク着用での観覧を求めるなどの予防策を講じて公演します。

■全国公演スケジュール

・東京都小金井市公演

公演日：2020年12月11日（金）

場所：小金井市立前原小学校

・長野県信濃大町公演

公演日：2021年1月16日（土）

場所：大町文化会館 echo hall

・東京都武蔵野市公演

公演日1月24日（日）

場所：学校法人吉田学園すみれ幼稚園 幼稚園講堂

・石川県金沢市公演

公演日1月27日（水）

場所：金沢21世紀美術館 シアター21

・愛知県長久手市公演

公演日1月30日（土）

場所：長久手市文化の家 森のホール

・新潟県村上市公演

公演日1月31日（日）

場所：ゆり花会館

■ご取材について

各公演にて、稽古の様子や出演者へのインタビューなどご取材可能です。

ご希望の方は広報 黒田（080-3097-8330 / sai@kikh.com）へご連絡ください。

■公演作品「新・三人姉妹」とは



原作はチーホフの名作「三人姉妹」。小池版「新・三人姉妹」では、時代と設定を現代日本社会へ移し、テクノロジーの発達や経済・政治の変容、環境問題によって変貌を遂げる現代社会に対して、三人姉妹が葛藤しながらも、どう向き合い、生きていくのかを歌や踊りを通してエネルギーに表現する。セリフは少なく、三人姉妹のユーモアたっぷりの動きや独特なダンスが子供に人気。客席の雰囲気に合わせて即興するシーンが見せ場。音楽は日本アカデミー賞優秀音楽賞を受賞した松本淳一が作曲。

小池博史ブリッジプロジェクトとは

空間演出家・元パパ・タラフマラ主宰の小池博史が立ち上げた舞台や動画作品の企画・制作を行う団体です。アジア各国の伝統舞踊や演劇・舞踊・美術を融合させた多様な演出に定評があり、アジア各国で 19 作品を創作し世界 12 カ国で公演（パパ・タラフマラ時代を加えると 10 カ国で創作、40 カ国で公演）の実績があります。各国の文化や芸術を融合した作風で、最近ではコロナ禍で「異」なるものに対して不寛容になりつつある社会に空間芸術を通して寛容の重要性を示し、共生社会の必要性を今一度訴えようと試みています。

代表取締役・空間演出家、小池 博史（こいけ ひろし）プロフィール



空間演出家・作家・振付家・映像作家、「舞台芸術の学校」代表 武蔵野美術大学空間演出デザイン学科教授、茨城県日立市生まれ。一橋大学卒業。

1982 年パフォーミングアーツグループ「パパ・タラフマラ」設立。以降、全 55 作品の作・演出・振付を手掛ける。2012 年 5 月解散。その後すぐに「小池博史ブリッジプロジェクト（HKBP）」を立ち上げ、空間芸術と名乗りつつ、創造性を核に教育・発信・創作を三本柱とした連携プロジェクトを展開中。アジア各地で 19 作品を創作。現在までに、演劇・舞踊・美術・音楽等のジャンルを超えた空間芸術作品を 10 カ国で創作、40 カ国で公演。1997～2004 年つくば舞台芸術監督、アジア舞台芸術家フォーラム委員長、国際交流基金特定寄附金審議委員

（2005 年～2011 年）等さまざまな審議員、審査員等を歴任。

著書として「ロンググッドバイ～パパ・タラフマラとその時代」（2011 年、青幻舎刊）、「からだのこえをきく」（2013 年、新潮社刊）、「新・舞台芸術論－21 世紀風姿花伝」（2017 年、水声社刊）。「夜と言葉と世界の果てへの旅—小池博史作品集」（2018 年、水声社刊）。

株式会社サイ 会社概要

当社は舞台作品やイベントの企画制作会社として 1990 年設立しました。舞台芸術団体パパ・タラフマラのマネジメント業務をはじめ、ワークショップ事業や展示、グッズ製作事業などを展開しています。2012 年パパ・タラフマラの解散に伴い、空間演出家小池博史のプロデュース公演やワークショップ等教育事業、制作業務を請け負っています。

社名 : [株式会社サイ](#)

設立 : [1990 年 3 月](#)

代表者 : [代表取締役 小池 博史](#)

本社 : [東京都中野区](#)

事業内容 : [舞台作品、文化芸術イベントの企画制作](#)

URL : <https://kikh.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サイ 空間芸術：小池博史ブリッジプロジェクト 広報：黒田麻理恵
TEL : 080-3097-8330 / 03-3385-2066 MAIL:sai@kikh.com